

# 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月9日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社ヒガシマル

コード番号 2058 URL <http://www.k-higashimaru.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 東 紘一郎

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 上野 善博

TEL 099-273-3859

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	4,459	△10.8	128	△54.3	199	△33.1	108	3.6
21年3月期第2四半期	5,000	—	282	—	297	—	104	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	23.03	—
21年3月期第2四半期	22.23	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	9,517	4,157	43.7	883.54
21年3月期	8,409	4,312	51.3	916.63

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 4,157百万円 21年3月期 4,312百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,107	△8.7	149	126.5	224	215.2	93	—	19.97

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |            |             |            |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第2四半期 | 4,746,000株 | 21年3月期      | 4,746,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第2四半期 | 40,809株    | 21年3月期      | 40,809株    |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 4,705,191株 | 21年3月期第2四半期 | 4,705,578株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想を本資料において修正しております。また、本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界同時不況によって急激に悪化しましたが、アジアをはじめとする新興国経済が先進国に比べて相対的に高い成長を続けていることから、アジア向けの輸出の増加やエコカー減税及び省エネ家電等の普及促進策が内需を刺激して景気は回復基調に転じました。一方、失業率の上昇や雇用及び所得環境が一段と悪化したことによりデフレは依然として解消されておりません。

このような状況のなか、当社グループは商品の改良や低価格商品の開発など消費者志向に添った研究開発活動を行い、原価低減を図るとともに経費削減に努めてまいりました。また、養殖魚等の消費不振や鮮魚市況の低迷により養殖業の経営悪化に歯止めが掛からないことから配合飼料の販売価格を引き下げました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は44億59百万円、配合飼料の販売数量の減少及び価格引き下げの影響により前年同四半期と比べ5億40百万円(△10.8%)の減収となりました。利益面につきましては、営業利益は1億28百万円と前年同四半期と比べ1億53百万円(△54.3%)の減益、経常利益は1億99百万円と前年同四半期と比べ98百万円(△33.1%)の減益、四半期純利益は1億8百万円と前年同四半期と比べ3百万円(3.6%)の増益となりました。

なお、養魚用配合飼料の需要は、養殖魚の成長過程に応じ、生育が旺盛になる夏から初冬までが多く、水温が低下し餌食いが鈍くなる冬から春は少なくなるという季節的変動があります。したがって、当第2四半期連結会計期間の売上高は、第1四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間と比べ高くなる傾向にあります。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

### ① 水産事業

水産事業におきましては、飼料価格の値下げに加え、養殖魚の販売不振や八代海で発生した赤潮の被害が大きく、ハマチやマダイの飼育尾数が減少した影響により、売上高は36億49百万円と前年同四半期と比べ5億83百万円(△13.8%)の減収となりました。営業利益は1億71百万円と前年同四半期と比べ1億99百万円(△53.8%)の減益となりました。

### ② 食品事業

食品事業におきましては、即席麺類はOEM商品の増加、皿うどんは新商品の発売によりそれぞれ販売数量が増加しましたが、そうめん類は需要期の真夏が長雨と冷夏で販売予想を下回ったことなどにより、売上高は8億10百万円と前年同四半期と比べ43百万円(5.6%)の増収となりました。営業利益は54百万円と前年同四半期と比べ47百万円(712.0%)の増益となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて11億8百万円増加し、95億17百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が11億43百万円、商品及び製品が1億35百万円、投資その他の資産が1億51百万円増加し、現金及び預金が1億48百万円、原材料及び貯蔵品が2億46百万円減少したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べて12億64百万円増加し、53億60百万円となりました。これは、買掛金が5億52百万円、短期借入金が3億29百万円、為替予約が3億88百万円増加したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1億55百万円減少し、41億57百万円となりました。これは、繰延ヘッジ損益が2億34百万円減少したことなどによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの売上高は、第1四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間より第2四半期連結会計期間及び第3四半期連結会計期間の割合が高くなる季節的変動があります。

当第2四半期連結累計期間につきましては、水産事業において、飼料価格の値下げに加え、養殖魚の販売不振や八代海で発生した赤潮の被害が大きく、ハマチやマダイの飼育尾数が減少し、販売数量が当初の見込みを下回ったことから、第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたしました。

通期の業績につきましても、ハマチやマダイの飼育尾数の減少は、来春の稚魚導入時まで解消される見込みが立たず、また、原料価格の上昇が予想されるため、通期連結業績予想を修正いたしました。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の見積額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,063,473	1,212,131
受取手形及び売掛金	2,276,148	1,132,733
商品及び製品	453,880	318,767
仕掛品	34,890	49,580
原材料及び貯蔵品	550,846	797,687
その他	195,311	127,545
貸倒引当金	△755	△658
流動資産合計	4,573,796	3,637,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,131,272	1,142,583
機械装置及び運搬具（純額）	959,370	877,840
土地	1,746,746	1,746,746
その他（純額）	66,554	116,978
有形固定資産合計	3,903,942	3,884,148
無形固定資産	103,381	101,758
投資その他の資産		
その他	960,165	809,148
貸倒引当金	△23,536	△23,536
投資その他の資産合計	936,629	785,612
固定資産合計	4,943,953	4,771,519
資産合計	9,517,750	8,409,306
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	925,234	373,200
短期借入金	2,782,023	2,452,741
未払法人税等	106,000	133,000
賞与引当金	82,653	77,793
その他	354,073	241,373
流動負債合計	4,249,985	3,278,109
固定負債		
長期借入金	89,780	116,460
役員退職慰労引当金	461,465	458,495
その他	559,297	243,337
固定負債合計	1,110,542	818,292
負債合計	5,360,527	4,096,401

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	603,900	603,900
資本剰余金	458,400	458,400
利益剰余金	3,476,730	3,410,715
自己株式	△28,917	△28,917
株主資本合計	4,510,113	4,444,097
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,395	10,766
繰延ヘッジ損益	△308,989	△74,513
為替換算調整勘定	△72,296	△67,445
評価・換算差額等合計	△352,890	△131,192
純資産合計	4,157,222	4,312,904
負債純資産合計	9,517,750	8,409,306

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	5,000,602	4,459,973
売上原価	4,090,680	3,726,160
売上総利益	909,921	733,812
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	179,963	176,330
貸倒引当金繰入額	—	96
給料及び賞与	125,265	121,465
賞与引当金繰入額	37,252	31,494
役員退職慰労引当金繰入額	1,100	2,970
のれん償却額	—	677
その他	284,186	271,884
販売費及び一般管理費合計	627,769	604,917
営業利益	282,152	128,894
営業外収益		
受取利息	1,757	1,149
受取配当金	1,596	1,517
為替差益	—	63,891
物品売却益	22,672	15,284
雑収入	12,537	6,427
営業外収益合計	38,563	88,271
営業外費用		
支払利息	18,651	13,029
為替差損	3,870	—
雑損失	208	4,793
営業外費用合計	22,730	17,823
経常利益	297,984	199,341
特別利益		
賞与引当金戻入額	—	17,453
固定資産売却益	19	10
持分変動利益	949	—
特別利益合計	968	17,464
特別損失		
固定資産売却損	—	232
固定資産除却損	841	259
投資有価証券評価損	1,480	—
退職給付制度終了損	15,234	—
特別損失合計	17,557	492
税金等調整前四半期純利益	281,396	216,314
法人税、住民税及び事業税	207,692	102,878
法人税等調整額	△24,967	5,072
法人税等合計	182,725	107,951
少数株主損失(△)	△5,932	—
四半期純利益	104,602	108,362

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	3,076,305	2,744,280
売上原価	2,531,224	2,229,287
売上総利益	545,081	514,993
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	107,662	106,591
貸倒引当金繰入額	—	147
給料及び賞与	50,000	56,723
賞与引当金繰入額	37,252	16,641
役員退職慰労引当金繰入額	1,100	1,485
のれん償却額	—	677
その他	154,647	141,338
販売費及び一般管理費合計	350,663	323,604
営業利益	194,417	191,389
営業外収益		
受取利息	1,108	442
受取配当金	320	269
為替差益	—	6,033
物品売却益	10,596	6,866
雑収入	7,770	4,618
営業外収益合計	19,796	18,230
営業外費用		
支払利息	10,156	6,606
為替差損	19,313	—
雑損失	208	3,312
営業外費用合計	29,677	9,919
経常利益	184,536	199,700
特別利益		
固定資産売却益	—	10
持分変動利益	949	—
特別利益合計	949	10
特別損失		
固定資産除却損	0	159
投資有価証券評価損	1,480	—
退職給付制度終了損	15,234	—
特別損失合計	16,715	159
税金等調整前四半期純利益	168,769	199,551
法人税、住民税及び事業税	164,802	101,363
法人税等調整額	△48,895	△4,564
法人税等合計	115,906	96,798
少数株主損失(△)	△5,932	—
四半期純利益	58,795	102,752



(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	281,396	216,314
減価償却費	149,736	157,223
のれん償却額	—	677
賞与引当金の増減額 (△は減少)	39,898	4,859
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	21,796	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	700	2,970
持分変動損益 (△は益)	△949	—
固定資産除売却損益 (△は益)	822	481
受取利息及び受取配当金	△3,353	△2,667
支払利息	18,651	13,029
為替差損益 (△は益)	6,591	9,594
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,295,022	△1,142,946
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△110,373	128,100
仕入債務の増減額 (△は減少)	685,382	551,371
その他	61,724	△15,165
小計	△142,998	△76,157
利息及び配当金の受取額	3,999	4,345
利息の支払額	△17,823	△11,900
法人税等の支払額	△50,891	△130,302
その他の収入	15,000	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△192,713	△214,014
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△404,000	△806,000
定期預金の払戻による収入	296,000	592,000
有形固定資産の取得による支出	△189,273	△152,089
その他	△22,486	△16,573
投資活動によるキャッシュ・フロー	△319,760	△382,663
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	922,416	361,750
長期借入金の返済による支出	△141,163	△80,322
少数株主からの払込みによる収入	20,040	—
配当金の支払額	△37,648	△42,346
自己株式の増減額 (△は増加)	△517	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	763,127	239,082
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,204	△5,061
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	241,449	△362,657
現金及び現金同等物の期首残高	553,694	458,108
現金及び現金同等物の四半期末残高	795,143	95,451

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	水産事業 (千円)	食品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	4,232,985	767,616	5,000,602	—	5,000,602
営業利益	370,427	6,679	377,107	(94,954)	282,152

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	水産事業 (千円)	食品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	3,649,094	810,878	4,459,973	—	4,459,973
営業利益	171,242	54,242	225,484	(96,590)	128,894

- (注) 1 事業区分は、製造方法、市場及び販売方法の類似性を勘案して区分しております。  
 2 各事業の主な製品は次のとおりであります。  
 (1) 水産事業……エビ飼料類、ハマチ飼料類、その他飼料類  
 (2) 食品事業……即席麺類、乾麺・つゆ類、その他麺類

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

全セグメントの売上高の合計額に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。